

リポートニュース

令和5年3月号 NO.250

トヨタ自動車は、販売後の車が中古車として海外で流通することを視野に、左ハンドルへの換装を容易にする設計などの検討に入りました。世界の国・地域の7割近くが右側通行（左ハンドル）になっているので、海外で引き合いが強い「ランドクルーザー」「アルファード」など、左ハンドルへの改修を踏まえた設計を採り入れることで車両価値を長期にわたり維持し、国内の下取り価格に反映させる形でユーザーに還元し、販促につなげる戦略です。今後は、開発初期段階から先進安全機能をアップグレードする部品追加や左ハンドルへの改修を想定して設計を進められます。・・国内の中古車は、使用済み車両になって解体される前に、おおかた海外に輸出されてしまう事態が予想されます。

豆知識 トヨタ クラウン RS 220系 ヘッドライトのグレードによるインナーハウジングの違い

グレード	年代	インナーハウジング
RS系	H30.6～R4.7	プロジェクター下部：メッキ加工
RS系(リミテッド2)	R3.6～R4.7	プロジェクター下部：スモーク塗装



メッキ加工



スモーク（クロムメッキ）塗装

豆知識 日産 デイズ B43W、B46W グレートX.S テールレンズ 年式による相違点

年代	ウインカー部分	識別シール
H31.3～R2.8（前期）	ピンク色クリアレンズ	AOA
R2.8～（後期）	透明色クリアレンズ	A1A

形状は同一ですので、取付は可能です。



左：後期、右：前期



左：後期、右：前期

豆知識 トヨタ カムリ AXVH 70・75 グレードX.G のFバンパー 前期、後期の見分け方

年代	写真
前期（H29.7～R3.2）	①
後期（R3.2～）	②

ヘッドライトの形状は同一ですが、グリル形状の違いでバンパー形状も変更になりました。



①前期タイプ



②後期タイプ

ISO9001 7回目の更新審査

2002年に取得した品質マネジメントシステムの更新審査が行われました。3年に一度の更新審査は、今回で7回目、満20年を迎えました。この間、お客様のニーズに沿ったリノベータパーツ作りを目標に掲げ様々なカイゼンに取り組み、品質向上に努めてきました。今回の審査では、意見2件、評価3件で総合的には大変高い評価を頂きました。安価で高品質なリノベータパーツをさらに進化させ、お客様に安心してご利用頂けるように、さらなるカイゼン努めてゆきます。今後ご支援の程、よろしく申し上げます。

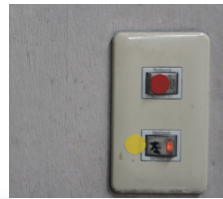


フロント業務のカイゼン

円安が続く好機をとらえてか？ 全国的に中古部品を買い付ける輸出バイヤーが活発に動き回っているようです。当社にも来店するバイヤーさんも増えていますが、十分な現金を持ち合わせていないバイヤーさんも多く、せっかくの販売チャンスを逃しています。そこでフロントでは、3月より「電子マネー対応型、クレジットカード決済」を導入することになりました。

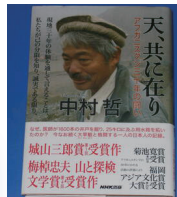
節電カイゼン事例

節電対策：部門長の協力を得て、作業中以外の時間帯に電灯をつけなくてもよい場所のスイッチに黄色いシールを貼り付けました。効果として、休み時間などで気が付いた人が誰でも節電に参加することが出来るようになりました。



砂漠化を止める灌漑事業に応援

森林インストラクターの活動で今年1年間に頂いたスタッフ料を故中村哲 医師のベシヤール会の活動支援に使いました。アフガニスタンの医療活動から始まった中村医師の人道支援は、灌漑事業にまで発展、砂漠化が進む地域に水を送り、樹木が生い茂る大地に復活させ、作物を美味しく地域住民の糧と希望を与えました。・・微力ではありますが、これからもベシヤール会の活動支援を続けたいと思っています。（相談役からのメッセージ）



フロント業務カイゼン②

フロントでは、在庫確認の回答スピードアップを図るため、これまでライン専用の携帯電話を使っておりました。カイゼンでは、お客様とラインでつながっている環境を生かした活用拡大が提案されました。第一弾として、当日の入荷分の新鮮情報などを一斉送信できるように準備を進めています！

相談役 SAJスキー指導員研修に参加

シーズンイン直後に行なわれる福島県連のスキー研修会に参加した後期高齢者の相談役。この日集まった200名を超える参加者の中で78歳の最年長者に次ぐ高齢者であったと自慢げに話していた。スキー技術の向上が頭打ちになると、こんどは目先を変えて参加年齢で話題を振りまいています。若いことを強調したいようですが、くれぐれもケガのないよう！



「ゆずり葉」の詩（河井醉茗）

子供たちよ、
これはゆずり葉の木です。
このゆずり葉は
新しい葉が出来ると
入り代わって古い葉が
落ちてしまうのです。

世のお父さん、お母さんたちは
何一つ持ってゆかない。
みんなお前たちに
ゆずってゆかために
いのちあるもの、よいもの、
美しいものを、
一生懸命に造っています。

こんなに厚い葉
こんなに大きい葉でも
新しい葉が出来ると無造作に
落ちる
新しい葉に
いのちをゆずって――。

今、お前たちは
気が付かないけれど
ひとりでのいのちは延びる。
鳥のようにうたい、
花のように笑っている間に
気が付いてきます。

子供たちよ
お前たちは何をほしがらないでも
すべてのものが
お前たちにゆずられるのです
太陽のめぐるかぎり
ゆずられるものは絶えません。

そしたら子供たちよ。
もう一度ゆずり葉の木の下に
立って
ゆずり葉を見るときが
来るでしょう。

かがやける大都会も
そっくりお前たちが
ゆずり受けるのです。
読みきれないほどの書物も
幸福なる子供たちよ
お前たちの手は
まだ小さいけれど――。

